



海上小だより



令和4年 3月10日 No.15 銚子市立海上小学校

令和3年9月及び令和4年1月に実施しました学校評価アンケートの結果を、本紙を通じて皆様にお知らせします。ご協力に感謝申し上げます。

令和3年度 銚子市立海上小学校 学校評価アンケート結果

※アンケートの4段階評価で、評価4と評価3を合わせた割合を、肯定評価とし、評価2と1を合わせた割合を課題がある評価とし、数値で表しています。

■学校教育目標にかかわること			1回目		2回目	
	質問項目	対象	肯定	課題	肯定	課題
			4・3	2・1	4・3	2・1
1	お子さんは、楽しく学校に通っている。	保護者	99.5%	0.5%	97.3%	2.7%
	学校は、楽しい。	児童	94.6%	5.4%	95.5%	4.5%

■本年度の重点・努力目標にかかわること			1回目		2回目	
	質問項目	対象	肯定	課題	肯定	課題
			4・3	2・1	4・3	2・1
1	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	保護者	90.8%	9.2%	88.6%	11.4%
	学校の授業内容はよくわかる。	児童	92.3%	7.7%	94.6%	5.4%
2	学校は、学習意欲の向上と基礎学力の定着に努め、考える力や表現する力を伸ばしている。	保護者	97.2%	2.8%	94.5%	5.5%
	先生や友達の話を中心して聞いたり、「なぜだろう」とよく考えて学習に取り組んだりしている。	児童	92.8%	7.2%	92.8%	7.2%
3	お子さんは、家庭学習（宿題を含む）をすることが習慣化している。	保護者	82.6%	17.4%	78.5%	21.5%
	宿題や自主学習など、家庭で勉強している。	児童	84.2%	15.8%	82.8%	17.2%
4	学校は、読書の習慣化を図るための指導を適切に行っている。	保護者	77.7%	22.3%	80.7%	19.3%
	読書をしている。	児童	64.4%	35.6%	60.2%	39.8%
5	学校は、各教科や総合的な学習の時間等をとおして《ふるさと学習》の充実を図っている。	保護者	92.6%	7.4%	94.0%	6.0%
	お子さんは、挨拶や言葉づかいなどの基本的な生活習慣やマナーが身についている。	保護者	85.8%	14.2%	84.5%	15.5%
	自分から「おはようございます。」など相手の目や顔を見て挨拶ができる。	児童	84.9%	15.1%	88.6%	11.4%

	質問項目	対象	1回目		2回目	
			肯定	課題	肯定	課題
			4・3	2・1	4・3	2・1
6	学校は、望ましい食生活や健康に関わる生活習慣を実現するための指導に努めている。	保護者	90.1%	9.9%	96.3%	3.7%
	毎日朝ご飯を食べて登校している。	児童	94.1%	5.9%	93.2%	6.8%
	睡眠時間は、毎日十分にとっている。	児童	92.3%	7.7%	88.2%	11.8%
7	道徳の授業で、積極的に考えを出して話し合いをしている。	児童	77.5%	22.5%	72.9%	27.1%
	学校は、自己肯定感を育てながら、友達を思いやる心や、自分と仲間を大切にする指導を適切に行っている。	保護者	96.7%	3.3%	91.8%	8.2%
	友達と協力したり、友達のよいところを見つけたりしている。	児童	91.9%	8.1%	92.8%	7.2%
8	学校は、外遊びや体育授業などにより、運動に親しんだり、体力をつけたりする取組を行っている。	保護者	95.0%	5.0%	95.4%	4.6%
	体育の時間や休み時間、運動や遊びを頑張っている。	児童	94.1%	5.9%	91.0%	9.0%
9	学校は、児童一人一人の教育的ニーズに合った指導に努めている。	保護者	91.6%	8.4%	87.2%	12.8%
10	学校は、いじめ問題などの問題行動に対して、アンケートや教育相談などをとおして、早期発見・早期対応に努めていると思う。	保護者			91.3%	8.7%
	友達をいじめたり、友達にいじめられたりしないで、仲良く過ごしている。	児童	95.4%	4.6%	97.3%	2.7%
11	学校は、児童の安全確保や事故防止に取り組んでいる。	保護者	96.3%	3.7%	94.1%	5.9%
	自分の命を守るために、交通ルールを守ったり、避難訓練に真剣に取り組んだりしている。	児童	99.1%	0.9%	99.1%	0.9%

■保護者・地域との連携にかかわること			1回目		2回目	
	質問項目	対象	肯定	課題	肯定	課題
			4・3	2・1	4・3	2・1
1	学校は、いろいろな便りやメール、ホームページ等で、学校の様子や子どもたちの活動の様子を伝えている。	保護者	90%	10%	92.2%	7.8%
2	学校は、保護者や学校外の機関と協力した活動を実施して、家庭や地域と連携しながら教育活動を進めている。	保護者	91%	9%	87.7%	12.3%

令和4度に向けての改善点

- (1) 全校児童が「学校が楽しい」と思えるよう、児童一人一人の活躍の場を設け、生徒指導の機能を生かしたわかる授業や、楽しい行事を工夫して実践していきます。
- (2) 学習面では、学習課題を明確にし、体験的な活動や、話し合い活動を一層充実させ、思考力や判断力・表現力を育てるよう授業改善を図ります。ちばっ子チャレンジ100の取組を引き続き実施していくとともに、ICTを活用した授業や家庭学習の仕方についても子どもたちに指導助言を行うことで、工夫・改善していきます。
- (3) 読書活動については、引き続き図書館司書の協力を得ながら、図書室の環境整備に努めるとともに、ブックトークや読み聞かせを実施したり、学級での図書貸し出しを位置づけたりすることで、読書の機会を増やし、読書の楽しさを味わえるようにしていきます。また、家庭でも読書時間を増やすために、読書カードを活用したり、お便り等で保護者と児童と一緒に読書をする課題を与えたりするなど啓発活動を推進します。
- (4) 児童の健康や保健指導については、特に朝食や睡眠の大切さを児童に理解させ、日常生活でも実践できるよう啓発してまいります。また、新型コロナウイルスの感染防止対策の徹底に務めます。
挨拶については、自然と挨拶ができるよう、児童会を中心とした挨拶運動の回数を児童に負担がかからない範囲で増やし意識を高めたいと考えます。
- (5) いじめ問題については、今後もアンケートや教育相談、日常の観察から早期発見・早期対応・早期解消に努めるとともに、道徳の授業を充実させ、思いやりの心を育てる指導を意識しながら、いじめ根絶を目指します。